

新しい移動サービスの創出に向けた取り組み

2025年3月19日
Community Mobility株式会社

□ 会社概要

当社は移動事業のWILLERと通信事業のKDDIとの合併会社として設立
交通課題の解決と新たなサービスの創出に取り組んでいます



WILLERグループ

毎日約200台以上の都市間バスやコミュニティバスの運行実績を有し、乗務員の健康管理や教育研修等に取り組むなど、安心安全な運行を行っています。
また、700万のWILLER会員が利用するポータルサイトも運営しています。



KDDIグループ

全国2,000店舗運営のお客様接点を持ち、通信事業(4,000万auユーザー)で取得した人流データを活用するとともに、高度な分析技術を用いて企業の計画策定や事業運営に携わるなどの実績を有しています。



<当社の提供サービス内容>

- (1) 効率的な移動手段として、**AIオンデマンド交通に必要なプラットフォームを提供**
- (2) 運転手不足への対応として、**ドライバー募集から育成など公共ライドシェアに必要な運営を実施**
- (3) 新たな交通の定着に向けて、**導入地域への様々な導入支援(サービス訴求など)を実施**

当社のご支援内容

非効率となった地域交通



デジタル技術の活用
(AIオンデマンド)

ドライバー高齢化・不足



1種免許ドライバーの活用
(公共ライドシェア)

当社のご支援内容

非効率となった地域交通



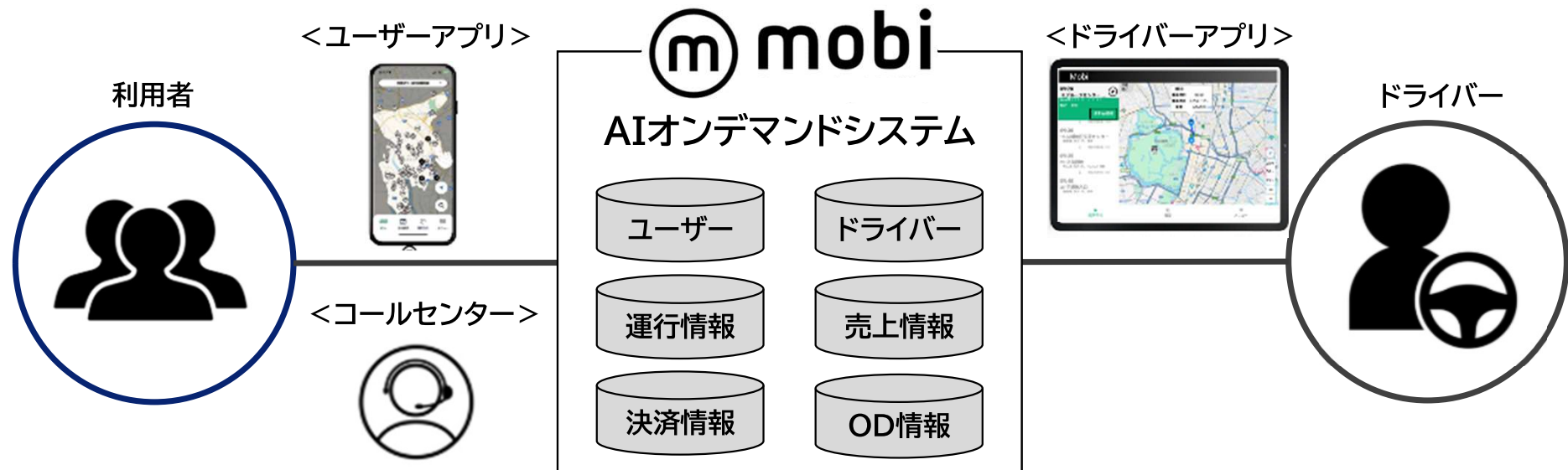
デジタル技術の活用
(AIオンデマンド)

ドライバー高齢化・不足



1種免許ドライバーの活用
(公共ライドシェア)

AIオンデマンドシステム **mobi**で交通課題を解決



需要(ユーザー)と供給(ドライバー)をマッチングさせて効率的な運行を実現

乗合タクシー

路線/コミュニティ バス

従業員送迎バス

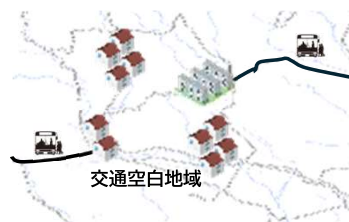
スクールバス

AIオンデマンドプラットフォーム mobi

- 利用者は、予め設定された乗降場所や自宅等から「行きたい時に行きたい場所」まで移動が可能なサービス
- 利用者の予測待ち時間や走行距離からAIが最適なルートと相乗り配車を計算

①交通空白地・交通不便の解消

<課題>
駅やバス停が一定の距離の範囲内に存在せず
地域公共交通が利用しづらい地域



<導入イメージ>

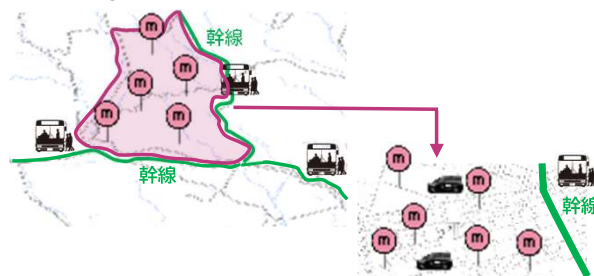


②路線バスの廃線解消

<課題>
公共交通利用者が減少し、路線バスの運行頻度も減少
運行時間も減少し、最終的には廃線となる地域



<導入イメージ>

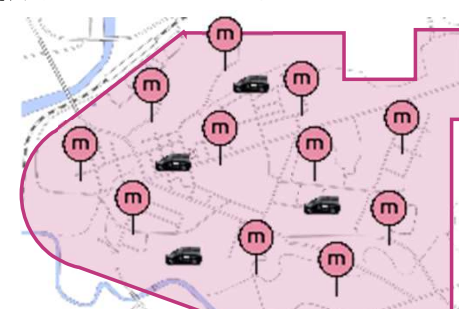


③既存サービスの効率化

<課題>
システム化されていないため、運行が非効率
電話のみの予約に限定され利便性が低い



<導入イメージ>



当社の紹介 | 導入実績

自治体の抱える地域の交通課題に対して、ステークホルダーと連携して実証から実装までを支援

サービス展開・展開予定 : 31エリア
サービス導入実績(実証運行終了含) : 39エリア

※2024年12月時点

<関西エリア>

- 大阪府 北区
- 大阪府 福島区
- 大阪府 東大阪市
- 京都府 京丹後市
- 奈良県 天理市

<中国エリア>

- 鳥取県 鳥取市
- 岡山県 早島町

<四国エリア>

- 香川県 三豊市
- 香川県 琴平町
- 香川県 丸亀市
- 愛媛県 今治市 **LAWSON**
- 愛媛県 松野町

<九州・沖縄エリア>

- 熊本県 産山村 **SMBC**
- 鹿児島県 薩摩川内市
- 沖縄県 南風原町 **LAWSON**

<東海エリア>

- 愛知県 名古屋市千種区
- 愛知県 常滑市
- 愛知県 半田市
- 岐阜県 羽島市
- 三重県 明和町
- 静岡県 藤枝市
- 静岡県 藤枝市 乗合タクシー

<導入事例>

- ・ AIオンデマンド交通の運行
- ・ 乗合タクシーのAIオンデマンド化
- ・ フィーダー路線(支線)のAIオンデマンド化
- ・ (広域)公共ライドシェアの導入支援

<北海道エリア>

- 北海道 根室市
- 北海道 室蘭市
- 北海道 富良野市
- 北海道 小清水町

<東北エリア>

- 秋田県 大館市
- 宮城県 利府町
- 宮城県 仙台市(東北大学PJT)

<関東エリア>

- 神奈川県 横浜市(日吉・綱島)
- 東京都 港区
- 東京都 台東区
- 茨城県 つくば市 全域乗合タクシー(4月開始予定)
- 茨城県 つくば市 公共ライドシェア
- 茨城県 牛久市 公共ライドシェア
- 茨城県 下妻市 公共ライドシェア
- 茨城県 土浦市 公共ライドシェア
- 東京都 渋谷区
- 東京都 豊島区

- ・ 全国で約50の運行事業者(バス・タクシー会社)と協業中
- ・ 共創パートナー様と交通×異業種の取り組みを実施

たくさんの応援の声・期待の声

- ◆ 習い事の送迎に使わせてもらっている。今後高校の通学などを考えると朝7:30頃から運行してもらえると大変助かります。送迎をmobiにお願いすることで親は自分の時間が増えてありがたいです。[男性／20歳未満]
- ◆ 高齢者で最近ようやくスマホでmobiを予約できるようになったばかりで、運転手さんの評価までできませんが運行を続けてほしいです。[女性／80～84歳]
- ◆ mobiができたので免許を去年返納した。
[女性／75～79歳]
- ◆ 年齢的に買い物荷物を持って真冬に歩くのは大変です。mobiができてから外出も億劫がらず利用できて本当に助かっています。続けてくださるようお願い致します。
[女性／80～84歳]
- ◆ 300円で乗車することができ、街灯も少なく、険しい坂道の帰り道、本当に助かりました！もっともっと広がって欲しいです
^_^ [女性／20代]
- ◆ 大変良かったですよ。駅まで坂道があり、足元が危なかったの
で、これからは気にしないで、買い物や銀行に行けます。
[女性／70代]
- ◆ 坂道が多く駅まで大変なので助かります。今回初めて利用させていただきましたがとても便利だと思います。これからも頻繁に利用したいと思います [女性／60代]
- ◆ いつも大変助かっております。永久的にモビを継続していただきますようお願いいたします。[女性／50代]
- ◆ 荷物を持って坂道を登るので、モビはととてもありがたいです。なかなかつかまらない時もあるけれど助かるのでずっと続けてもらいたいと思います。ありがとうございます。
[女性／50代]

当社のご支援内容

非効率となった地域交通



デジタル技術の活用
(AIオンデマンド)

ドライバー高齢化・不足



1種免許ドライバーの活用
(公共ライドシェア)

公共ライドシェア導入時の課題・声

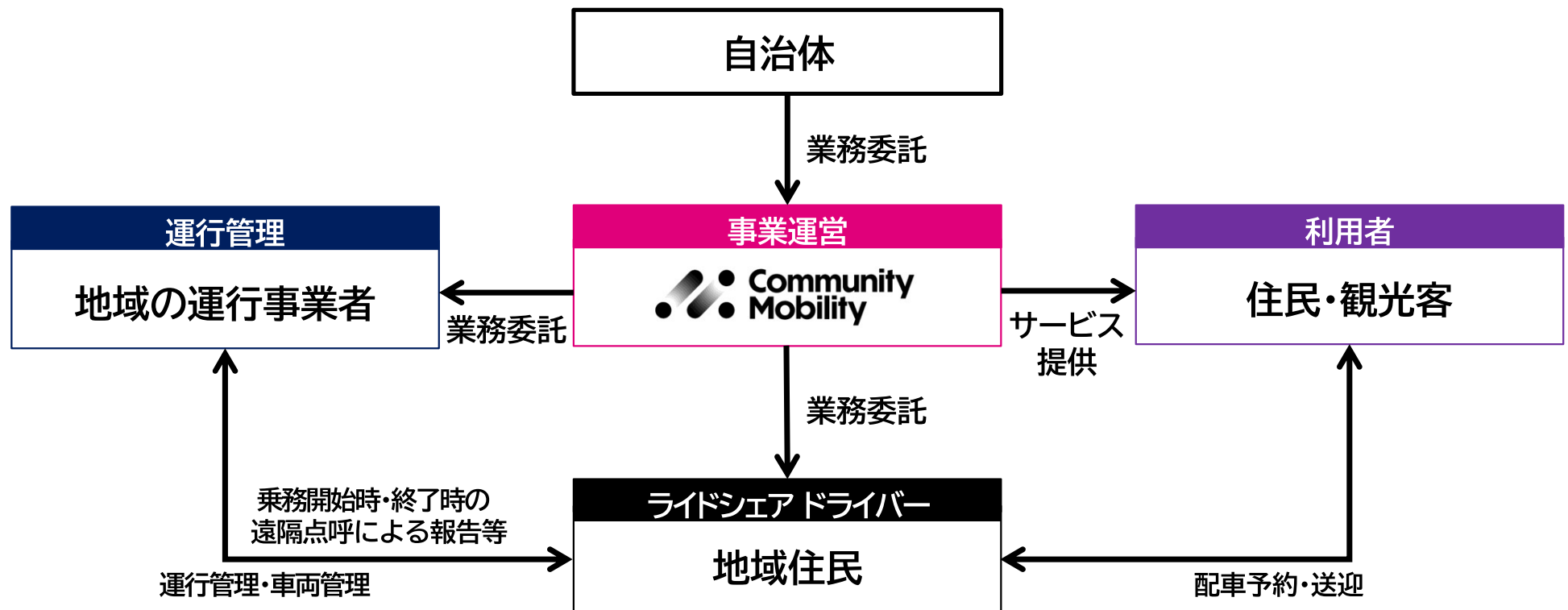
- 必要性は認識するが、どこから着手して良いかわからない
- 公共ライドシェアドライバーを募集しても集まるかわからない
- 自治体として導入から運営を行うリソースがない
- 特定の人しか利用しないのでシステム導入など不要

公共ライドシェアに対する課題・不安が非常に多い

一方で、交通空白/不便地域が存在しており何とかしなければという声も多い

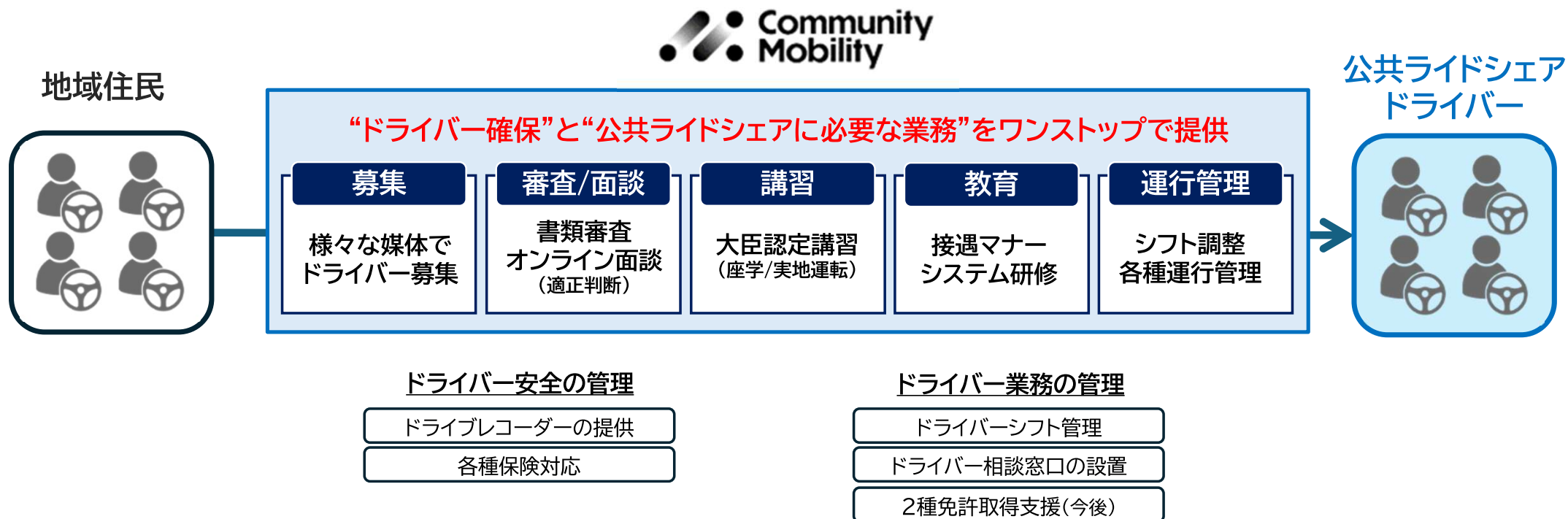
当社の取り組み

- 自治体様が抱える課題に対応するため、公共ライドシェア事業全体の運営を受託しワンストップでサービス提供（ドライバーとの契約締結、運行管理事業者の選定、利用者へのサービス訴求など必要な業務を当社が受託）



ドライバー育成(ドライバーバンク Community Crew)

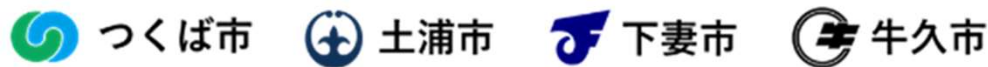
- ・ 公共ライドシェアの核となるドライバー募集について、当社がワンストップで必要な対応を実施
- ・ 募集から審査・面談、運行管理まで必要な対応を行い、地域住民の中から公共ライドシェアドライバーを育成



公共ライドシェアの導入実績

- つくば市・土浦市・下妻市・牛久市の4市連携で広域公共ライドシェアの運行を開始(25年1月～)
- ドライバーは4市共通のドライバーであり、4市の提供エリア内どこでも運行することが可能
- 約100名からの募集があり審査/面談の結果、現在76名のドライバーに活躍頂いている

地域公共交通の維持・拡大にチャレンジ



地域交通の課題

ドライバー不足

→ 移動手段の喪失



一種免許ドライバーの活用

新技術/デジタルの活用

Community Crew

mobi

単体の市の取り組みではなく広域で連携



4市広域公共ライドシェアの詳細

運行エリア

つくば・土浦エリア
(桜ニュータウン及び天川団地を含む周辺地区)



運行時間 平日・土 6:00~8:00、17:00~21:00
日祝 6:00~21:00

筑波山エリア



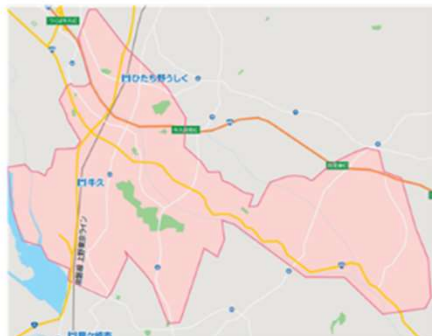
運行時間 平日・土日祝 17:00~20:00

下妻エリア
(下妻市南部エリア)



運行時間 平日・土日祝 10:00~16:00

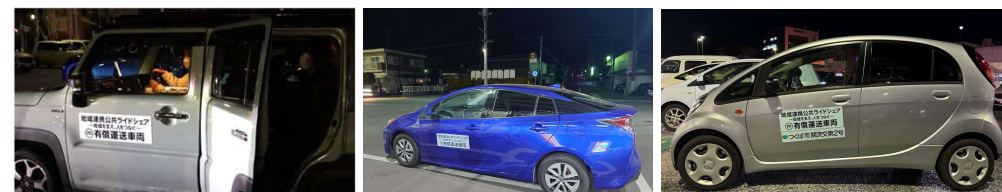
牛久エリア
(牛久市内)



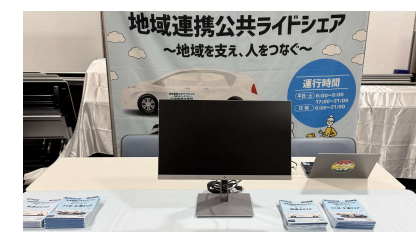
運行時間 平日・土 8:00~15:00

登録車両、住民説明会

車両は各ドライバーの自家用車を利用



利用者拡大に向けた説明会を複数回実施



公共ライドシェアドライバー76名の属性

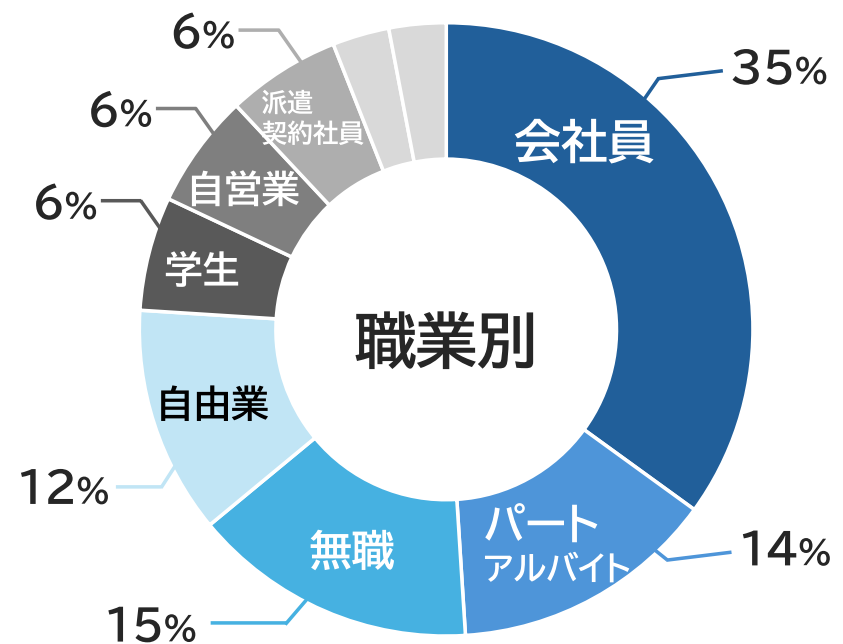
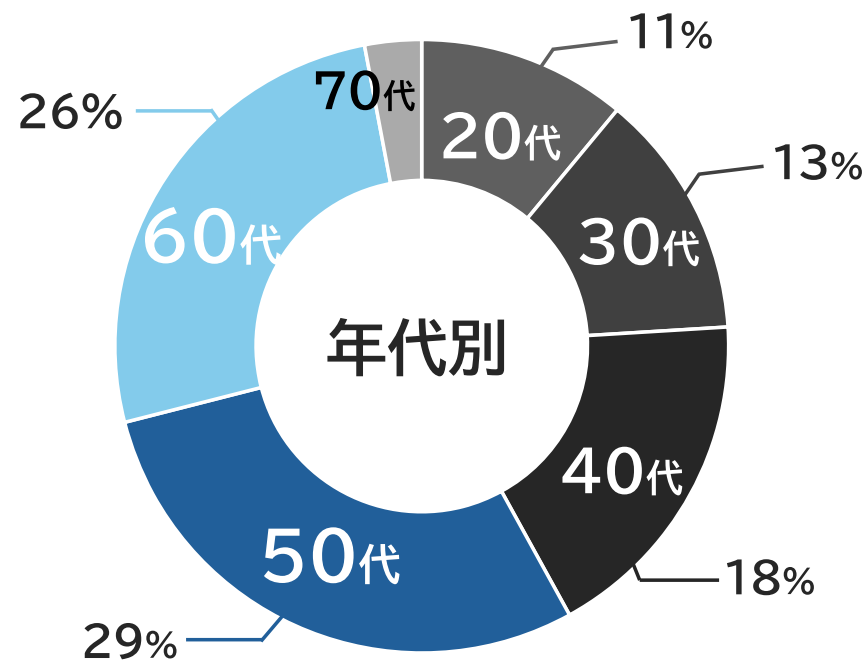
フレキシブルな働き方

地域貢献したい意欲

隙間時間に副収入を得る

「免許を生かすことができ、自分の時間で働ける仕事なので始めた」

「将来、自分が運転できなくなる年齢になった時に不安があるのでお手伝いできればと始めた」



公共ライドシェアドライバー76名の声

運行を担って頂くドライバーからさまざまな改善点を収集
当社にとってドライバーも重要なお客様の一人。継続してコミュニケーションを実施

01 | サービス・制度の改善

- ・ 乗降ポイントの増加やエリア拡大で利用が増えると思う
- ・ 乗降ポイントをより分かりやすくしてほしい
- ・ ガソリン代高騰のため報酬を増額してほしい

02 | プロモーションの改善

- ・ 圧倒的な需要不足のためプロモーションに注力してほしい
- ・ ガイドブックやチラシ等の配布、設置場所を増やした方が良い
- ・ 利用者を増やす必要があるため協力したい

03 | システム・フローの改善

- ・ マップが見つからないためUIを改善してほしい
- ・ アプリやサービスに対する意見送付の機能が欲しい
- ・ まだ一度も運行できていないため割当の工夫をしてほしい

公共ライドシェアの利用者の声(代表例)

VOICE. 01



70代 女性
下妻市 在住

お出かけが好き 平日のお買い物で利用

腰が悪く歩けない、重い荷物も大変だったけど今は安心して移動できる

利用回数

計**38**回

利用頻度

週**6-7**回

利用区間

自宅付近⇄
スーパー

生活の変化

ひとりで外出できるようになった
お出かけの回数が増えた

免許 : なし
住まい : 息子夫婦との二世帯(お嫁さんからの勧めでサービス利用を開始)

都内への通勤時に利用

帰宅時の運転を気にしなくて良くなり、今は飲んで帰ることができる

利用回数

計**9**回

利用頻度

週**1-2**回

利用区間

自宅付近⇄
つくばセンター

生活の変化

駐車料金がかからなくなった
妻の送迎負担が減り喜んでいる

免許 : あり(車通勤)
住まい : 妻、息子

VOICE. 02



60代 男性
つくば市 在住

地域交通の利便性向上による効果

当社が目指したいことは、移動の提供のみならず、**まち全体が活性化されること**です
「移動が便利になれば行動変容が起こり、まちの中でコミュニティが形成される」
この循環を地域の皆様と一緒に創造したいと考えております

Step1

移動の提供

行きたい時に行きたい場所まで
自由に移動できるようになった



外出の機会が増える

Step2

移動 + 目的の提供

外出の機会と動機を創出
地域のお店等が顧客に目的を提供



行動変容が起こる

Step3

コミュニティの形成

新たな人と人との出会い
まちが賑わい活気がうまれる



まちの経済が活性化する

お問い合わせをお待ちしております！

(どんな些細なお問合せでも頂ければ全力で対応させていただきます)

お問い合わせ先

TEL : 050-2018-0107

mail : comm_area@willer.co.jp

